

トルク測定ツール製造50年の集大成

CEDAR[®]

新スタンダードトルクテスタ

WDI シリーズ

WDI-10HR

WDI-100HR

WDI-250

電動ドライバー・手動トルクドライバー・
レンチの管理がこれ1台で!

より信頼性の高いねじ締め
作業を実現します。



さまざまな情報が
表示可能な
カラーディスプレイ



データ出力は
USBとRS232C
どちらも標準装備



ここが **新しい**
スタンダード

- 1 わかりやすいカラー表示。液晶画面も大きく見やすい。
- 2 10HR/100HRは高分解能測定が可能。通常の1/10の分解能に。
- 3 USB・RS232Cでのデータ出力装備。
- 4 クリア信号や様々なコマンドをパソコンやPLCから送信可能。
- 5 管理方法やツールの特性に合わせて、測定ジョイントを選択可能。

手動ツール測定用治具
ネジキューブを測定帯に合わせて添付。

オプションの「無線モジュール」を
使用することで、無線でデータ転送可能。

収納ケースは
オプションで準備。

「WDIシリーズ」測定例

様々な測定方法に対応した汎用性と使いやすさが魅力。

電動ドライバの管理

SJジョイント

コイルバネねじ込み方式
従来型の測定ジョイントで
汎用性が魅力



OWジョイント

当社独自の巻き戻し不要ジョイントを使用
効率の良い測定と摩耗等の
影響を受けにくい安心設計

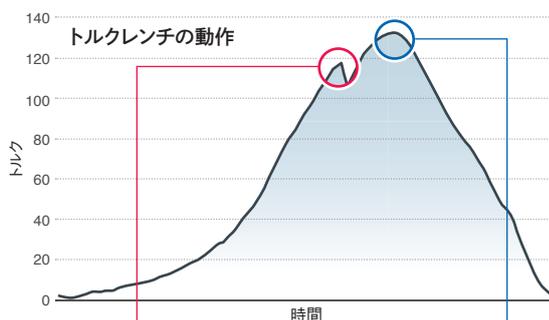


手動トルクドライバの管理

添付のネジキューブにネジをつけて
簡単測定



手動トルクレンチの管理



トルクレンチのクリック動作の測定は
PD(ピークダウンモード)
始業時のツールチェックに

実際に掛かったトルクの測定は
PP(ピークモード)
作業者の体感訓練や締め付け動作チェックに



パソコンやPLCと連動

PLCやパソコンから様々なコマンド入力が可能に。外部からのコントロールでよりきめの細かいトルク管理ができます。



コマンド一覧

クリア信号 表示をクリアしホールドされた数値をデータ出力及びメモリ保存	測定モード 測定モードを変更	測定チャンネル 合否判定などの条件が設定された個別のチャンネルを変更
ピークホールド上限値 現在のチャンネルの合否判定上限値を変更	ピークホールド下限値 現在のチャンネルの合否判定下限値を変更	ピークダウン下限値 現在のチャンネルのピークダウン判定開始下限値を変更
リアルタイム出力下限値 リアルタイム出力の出力下限値を変更	オートクリア時間 測定終了後、自動でクリア動作させる時間を変更	ブザー通知 ブザー通知の方法を変更

本体仕様

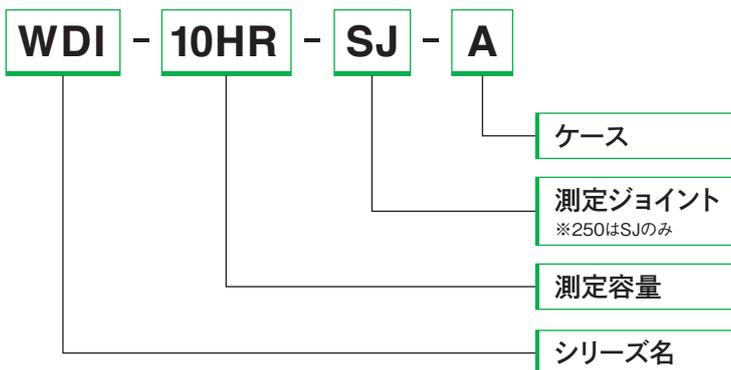
以下に本体仕様を示します。

型式		WDI-10HR-□□-□	WDI-100HR-□□-□	WDI-250-SJ-□																											
測定範囲	通常	0.020~1.000 [N-m]	0.20~10.00 [N-m]	0.20~25.00 [N-m]																											
	高分解能	2.0~999.9 [mN-m]	0.020~9.999 [N-m]																												
測定単位	通常	N-m/cN-m	N-m/cN-m	N-m/cN-m																											
	高分解能	mN-m/cN-m																													
精度		±0.5% (499digit以下は±3digit)																													
使用温度、湿度		15°C~35°C、80%RH以下 ※測定中は一定の温度を保ってください。 (保存温度:0°C~45°C)																													
サンプリング周期		1000データ / 1秒																													
データ出力		有線(アスキーフォーマット) 又は 無線(注1)																													
測定モード		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">測定モード</th> <th rowspan="2">測定モード</th> <th colspan="2">データ出力</th> <th rowspan="2">内容</th> </tr> <tr> <th>有線</th> <th>無線</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ピークホールド</td> <td>PP</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>入力されたピーク値をホールドします。</td> </tr> <tr> <td>ピークダウン</td> <td>PD</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>ファーストピークをホールドします。</td> </tr> <tr> <td>リアルタイム出力</td> <td>C</td> <td>○</td> <td></td> <td>トルク波形の測定に使用します。 データ出力周期は約180データ/1秒です。</td> </tr> <tr> <td>トラック</td> <td>TR</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>主に校正時に使用します。 負荷トルク値をそのまま表示します。</td> </tr> </tbody> </table>			測定モード	測定モード	データ出力		内容	有線	無線	ピークホールド	PP	○	○	入力されたピーク値をホールドします。	ピークダウン	PD	○	○	ファーストピークをホールドします。	リアルタイム出力	C	○		トルク波形の測定に使用します。 データ出力周期は約180データ/1秒です。	トラック	TR	-	-	主に校正時に使用します。 負荷トルク値をそのまま表示します。
測定モード	測定モード	データ出力		内容																											
		有線	無線																												
ピークホールド	PP	○	○	入力されたピーク値をホールドします。																											
ピークダウン	PD	○	○	ファーストピークをホールドします。																											
リアルタイム出力	C	○		トルク波形の測定に使用します。 データ出力周期は約180データ/1秒です。																											
トラック	TR	-	-	主に校正時に使用します。 負荷トルク値をそのまま表示します。																											
メモリー機能		最大800件																													
外部コマンド入力		クリア信号、測定モード、測定チャンネル、ピークホールド上限値、ピークホールド下限値 ピークダウン下限値、リアルタイム出力下限値、オートクリア時間、ブザー通知が外部より設定可能																													
電源		Ni-MH充電電池 充電時間3時間(連続動作時間12時間(満充電時))																													
オートパワーオフ		10分間未使用で電源オフ																													
(トルク検出部)ソケット適合口		□20 / □9.5																													
付属品(各1個)		測定ジョイント 次ページ 測定ジョイント を確認ください。 ACアダプター(入力AC100~240V(50/60Hz)、出力DC12V) 検査成績書、構成証明書、トレーサビリティ体系図																													

注1 データ出力を無線で行う場合は、別途無線モジュールが必要です。

WDIの型式

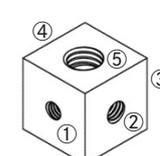
ご注文時は、シリーズ名の後に「測定容量」「測定ジョイント」「ケース」をご指示下さい。



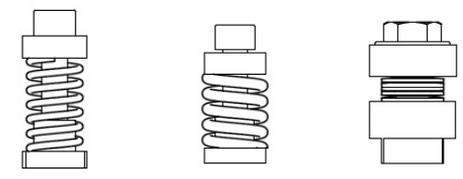
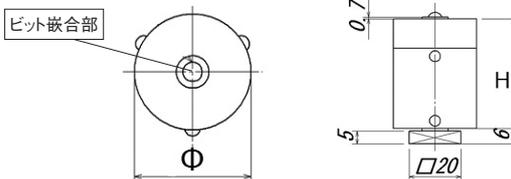
ケース	(空白)	段ボール
	A	アタッチケース
測定ジョイント	SJ	SJジョイント
	OW	OWジョイント
測定容量	10HR	~1N-m
	100HR	~10N-m
	250	~25N-m

／ 測定部品 ／ 製品に添付されます測定部品の一覧を以下に示します。

型式	測定ジョイント	測定ビット	その他	ねじキューブ	
WDI-10HR	-SJ	SJ-10K	対辺6mm六角ビット (4種類セット)	ねじコマ (M3) グリス	SC-1
	-OW	OW-025 OW-10	—	—	SC-1
WDI-100HR	-SJ	SJ-10K SJ-50	対辺6mm六角ビット (4種類セット)	ねじコマ (M3) ねじコマ (M4) グリス	SC-2
	-OW	OW-20 OW-60	—	—	SC-2
WDI-250	-SJ	SJ-50 SJ-200	対辺6mm六角ビット (4種類セット) 対辺17mm ボックスビット	グリス	SC-3

ねじキューブの仕様			
	SC-1	SC-2	SC-3
タップ穴	① M1	① M2.6	① M4
	② M1.2	② M3	② M5
	③ M1.4	③ M4	③ M6
	④ M2	④ M5	④ M8
	⑤ M3	⑤ M6	⑤ M10
外形図			

／ 測定ジョイント ／ 測定ジョイントの仕様を以下に示します。

測定ジョイント	SJジョイント -SJ			OWジョイント -OW			
	SJ-10K	SJ-50	SJ-200	OW-025	OW-10	OW-20	OW-60
測定許容範囲	～1N-m	～5N-m	～20N-m	～0.25N-m	～1N-m	～2N-	～6N-m
推奨測定範囲	～1N-m	1～5N-m	5～20N-m	～0.25N-m	0.25～1 N-m	1～2N-m	2～6N-m
使用目安回数	2,500回	2,500回	2,500回	10,000回	8,000回	5,000回	5,000回
ビット適合部 (ねじコマ使用)	対辺6mm六角穴 (M3ねじ)	対辺6mm六角穴 (M4ねじ)	対辺17mm 六角ボルト	M2.6	M3	M4	M6
	M8×(H)49	M8×(H)43	M10×(H)35	φ28×(H)35	φ32×(H)42.5	φ32×(H)42.5	φ38×(H)59
外形図							
台座形状	□20			□20			

／ ケース ／ ケースの仕様を以下に示します。

ケース	(記号ナン)	-A
仕様	段ボール	PP
外観/内装		

お問い合わせ先 **CEDAR** 杉崎計器株式会社 〒301-0841 茨城県龍ケ崎市白羽4-2-12



TEL 0297-63-2200

FAX 0297-63-2201



各製品の最新情報および詳細はホームページにてご確認ください。

E-mail sales@cedar.co.jp

URL https://cedar.co.jp